

別表 1

段階確認一覧

一般：一般監督

重点：重点監督

種別	細別	確認時期	確認項目	確認の程度
指定仮設工		設置完了時	使用材料、高さ、幅、長さ、深さ等	1回 / 1工事
河川土工 (掘削工) 砂防土工 (掘削工) 道路土工 (掘削工)		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置	1回 / 土(岩)質の変化毎
道路土工 (路床盛土工) 舗装工 (下層路盤)		ブルーフローリング実施時	ブルーフローリング実施状況	1回 / 1工事
表層安定処理工	表層混合処理 路床安定処理	処理完了時	使用材料、基準高、幅、延長、施工厚さ	一般：1回 / 1工事 重点：1回 / 100m
	置換	掘削完了時	使用材料、幅、延長、置換厚さ	一般：1回 / 1工事 重点：1回 / 100m
	サンドマット	処理完了時	使用材料、幅、延長、施工厚さ	一般：1回 / 1工事 重点：1回 / 100m
バーチカルドレーン工	サンドドレーン 袋詰式サンドドレーン ペーパードレーン	施工時	使用材料、打設長さ	一般：1回 / 200本 重点：1回 / 100本
		施工完了時	基準高、施工位置、杭径	一般：1回 / 200本 重点：1回 / 100本
締固め改良工	サンドコンパクションパイル	施工時	使用材料、打設長さ	一般：1回 / 200本 重点：1回 / 100本
		施工完了時	基準高、施工位置、杭径	一般：1回 / 200本 重点：1回 / 100本
固結工	粉体噴射攪拌 高圧噴射攪拌 セメントミルク攪拌 生石灰パイル	施工時	使用材料、深度	一般：1回 / 200本 重点：1回 / 100本
		施工完了時	基準高、位置・間隔、杭径	一般：1回 / 200本 重点：1回 / 100本
		薬液注入	使用材料、深度、注入量	一般：1回 / 20本 重点：1回 / 10本
矢板工 (任意仮設を除く)	鋼矢板	打設時	使用材料、長さ、溶接部の適否	試験矢板 + 一般：1回 / 75枚
		打設完了時	基準高、変位	重点：1回 / 50枚
	鋼管矢板	打設時	使用材料、長さ、溶接部の適否	試験矢板 + 一般：1回 / 75枚
		打設完了時	基準高、変位	重点：1回 / 50枚
既製杭工	既製コンクリート杭 鋼管杭 H鋼杭	打設時	使用材料、長さ、溶接部の適否、杭の支持力	試験杭 + 一般：1回 / 10本 重点：1回 / 5本
		打設完了時(打込杭)	基準高、偏心量	
		掘削完了時(中掘杭)	掘削長さ、杭の先端土質	
		施工完了時(中掘杭)	基準高、偏心量	
		杭頭処理完了時	杭頭処理状況	一般：1回 / 10本 重点：1回 / 5本
場所打杭工	リバース杭 オールケーシング杭 アースドリル杭 大口径杭	掘削完了時	掘削長さ、支持地盤	試験杭 + 一般：1回 / 10本 重点：1回 / 5本
		鉄筋組立て完了時	使用材料 設計図書との対比	一般：30%程度 / 1工事 重点：60%程度 / 1工事
		施工完了時	基準高、偏心量、杭径	試験杭 + 一般：1回 / 10本 重点：1回 / 5本
		杭頭処理完了時	杭頭処理状況	一般：1回 / 10本 重点：1回 / 5本

別表 1

段階確認一覧

一般：一般監督

重点：重点監督

種別	細別	確認時期	確認項目	確認の程度
深基礎工		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置	1回 / 土(岩)質の変化毎
		掘削完了時	長さ、支持地盤	一般：1回 / 3本 重点：全数
		鉄筋組立て完了時	使用材料、設計図書との対比	一般：30%程度 / 1工事 重点：60%程度 / 1工事
		施工完了時	基準高、偏心量、径	一般：1回 / 3本 重点：全数
		グラウト注入時	使用材料、使用量	一般：1回 / 3本 重点：全数
オーブンケーソン基礎工 ニューマチックケーソン基礎工		鉄沓据付完了時	使用材料、施工位置	1回 / 1構造物
		本体設置前(オーブンケーソン)	支持層	
		掘削完了時(ニューマチックケーソン)		
		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置	1回 / 土(岩)質の変化毎
		鉄筋組立て完了時	使用材料、設計図書との対比	一般：30%程度 / 1工事 重点：60%程度 / 1工事
鋼管井筒基礎工		打込時	使用材料、長さ、溶接部の適否、支持力	試験杭 + 一般：1回 / 10本 重点：1回 / 5本
		打込完了時	基準高、偏心量	
		杭頭処理完了時	杭頭処理状況	一般：1回 / 10本 重点：1回 / 5本
置換工 (重要構造物)		掘削完了時	使用材料、幅、延長、置換厚さ、支持地盤	1回 / 1構造物
築堤・護岸工		法線設置完了時	法線設置状況	1回 / 1法線
砂防ダム		法線設置完了時	法線設置状況	1回 / 1法線
鋼製ゲート		仮組立て完了時(仮組立てが省略となる場合を除く)	品質規格、寸法、溶接、ボルト、孔間距離、組立状況、稼動状	1回 / 1門又は条
護岸工	法覆工(覆土施工がある場合)	覆土前	設計図書との対比 (不可視部分の出来形)	1回 / 1工事
	基礎工、根固工	設置完了時	設計図書との対比 (不可視部分の出来形)	1回 / 1工事
重要構造物 函渠工(樋門・樋管を含む) 躯体工(橋台) RC躯体工(橋脚) 橋脚フーチング工 RC擁壁 砂防ダム 堰本体工 排水機場 本体工 水門工 共同溝本体工		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置	1回 / 土(岩)質の変化毎
		床掘削完了時	支持地盤(直接基礎)	1回 / 1構造物
		鉄筋組立て完了時	使用材料、設計図書との対比	一般：30%程度 / 1構造物 重点：60%程度 / 1構造物
		埋戻し前	設計図書との対比 (不可視部分の出来形)	1回 / 1構造物
躯体工 RC躯体工		沓座の位置決定時	沓座の位置	1回 / 1構造物
床版工		鉄筋組立て完了時	使用材料、設計図書との対比	一般：30%程度 / 1構造物 重点：60%程度 / 1構造物
鋼橋		仮組立て完了時(仮組立てが省略となる場合を除く)	キャンバー、寸法等	一般： 重点：1回 / 1構造物
プレストレンジング工 プレキヤストブロック桁組立工 プレビーム桁製作工 PCホロースラブ製作工 PC板桁製作工 PC箱桁製作工 PC片持箱桁製作工 PC押出箱桁製作工 床版・横組工		プレストレス導入完了時 横縫め作業完了時	設計図書との対比	一般：10%程度 / 総ケーブル数 重点：20%程度 / 総ケーブル数
		プレストレス導入完了時 縦縫め作業完了時	設計図書との対比	一般：10%程度 / 総ケーブル数 重点：20%程度 / 総ケーブル数
		PC鋼線・鉄筋組立て完了時 (工場製作を除く)	使用材料、設計図書との対比	一般：30%程度 / 1構造物 重点：60%程度 / 1構造物

別表 1

段階確認一覧

一般：一般監督

重点：重点監督

種別	細別	確認時期	確認項目	確認の程度
トンネル掘削工		土(岩)質の変化した時	土(岩)質、変化位置	1回 / 土(岩)質の変化毎
トンネル支保工		支保工完了時 (支保工変更毎)	吹き付けコンクリート厚、 ロックボルト打込み本数及び長さ	1回 / 支保工変更毎
トンネル覆工		コンクリート打設前	巻立空間	一般：1回 / 構造の変化毎 重点：3打設毎又は1回 / 構造の 変化毎の頻度の多い方 * 重点監督：地山等級がD、Eのもの 一般監督：重点監督以外
		コンクリート打設後	出来形寸法	1回 / 200m以上 臨場により確認
トンネルインパート工		鉄筋組立て完了時	設計図書との対比	1回 / 構造の変化毎
電気通信設備機器 製作工		工場製作完了時	外観、構造、形状寸法、機能 試験	1回以上 / 1工事
		現場据付完了時	外観、据付状況、機能試験	
施設機械製作工		工場製作完了時	外観、構造、形状寸法、機能 試験	1回以上 / 1工事
		現場据付完了時	外観、据付状況、機能試験	
大口径ポンプ製作工		工場製作完了時	外観、構造、形状寸法、機能 試験	1回以上 / 1工事
		仮組立て完了時	状態	
		現場据付完了時	外観、据付状況、機能試験	
法面アンカー工		アンカー緊張・定着時	設計値との比較	1回以上 / 1工事
法面吹付け工	ラス張工	ラス張完了時	施工状況の適否(設計図との 対比、継手の重ね幅、アン カーフレーム、補強フレーム)、使用材 料	1回以上 / 1工事
RC橋脚鋼板巻き立て工	フーチング定着アンカ- 窄孔工	フーチング定着アンカ-窄孔完了時	窄孔長、窄孔径、間隔、孔内 状況	1回 / 1構造物
	鋼板取付工、固 定アンカー工	鋼板建込み固定アンカ-完了時	使用材料 設計図書との対比	1回 / 1構造物
	現場溶接工	現場溶接前	仮付け溶接前の開先面の状 況、仮付け溶接寸法、外観状 況	1回 / 1構造物
		現場溶接完了時	溶接部の外観状況	
	現場塗装工	現場塗装前	鋼板面素地調整状況	1回 / 1構造物
		現場塗装完了時	外観状況	
アンカーボルト(落橋防 止、橋梁修繕等)	アンカーボルト長	材料搬入時		1回 / 1工事
	削孔長	削孔時		1回 / 1支承線上
	定着長(鋼製装着 の場合)	定着後		1回 / 10本
鉄筋(〃)		組立て完了時		1回 / 1支承線上
開削工(下水道・集 落排水工事)		埋戻し前	中心線、管天端高、基礎砂厚	1回 / 100m
推進工 (下水道・集落排水 工事)		掘削完了時 (裏込完了時)	中心線、施工延長、管底高、 管材の損傷・漏水の有無	1回 / 1スパン
	空伏工	鉄筋組立て完了時	配筋状況、使用材料	1回 / 1構造物
		埋戻し前	不可視部分の出来形	
	地盤改良工 (薬液注入工)	施工前	削孔位置、本数	1回 / 1現場
		注入完了時	注入量、材料使用量	
シールド工 (下水道・集落排水 工事)	一次覆工	一次覆工完了時	中心線、施工延長、断面寸法	1回 / 100m
	二次覆工	二次覆工完了時	中心線、施工延長、仕上り内 径	1回 / 200m
	空伏工	鉄筋組立て完了時	配筋状況、使用材料	1回 / 1構造物
		埋戻し前	不可視部分の出来形	
	地盤改良工 (薬液注入工)	施工前	削孔位置、本数	1回 / 1現場
		注入完了時	注入量、材料使用量	

別表 1

段階確認一覧

一般：一般監督

重点：重点監督

種別	細別	確認時期	確認項目	確認の程度
立坑工 (下水道・集落排水工事)	土工	掘削完了時	位置、形状寸法、掘削深(基準高)	1回 / 1立坑
	鋼矢板式土留工	打込み時	使用材料、長さ	1回 / 1立坑
		打込み完了時	寸法、基準高	
	ライナーブレート式土	設置完了時	寸法、基準高	1回 / 1立坑
		施工時	使用材料、長さ	1回 / 1立坑
		施工完了時	寸法、基準高	
	支保工 路面覆工	設置完了時	使用材料、高さ、幅 長さ、深さ等	1回 / 1立坑
	地盤改良工 (薬液注入工)	施工前	削孔位置、本数	1回 / 1現場
		注入完了時	注入量、材料使用量	
人孔築造工(下水道・集落排水工事)		鉄筋組立て完了時	配筋状況、使用材料	1回 / 1構造物
		製造完了時	不可視部分の出来形	
下水処理場、ポンプ場土木構造物	土工	掘削完了時	基準高	1回 / 1工事
	指定仮設工		「指定仮設工」に同じ	
	既製杭工		「既製杭工」に同じ	
	場所打杭工		「場所打杭工」に同じ	
	躯体工		「重要構造物(躯体工)」に同じ	
管水路工 (農業用水路)		管接合完了時	基礎状況、管径、基準高等	一般：30%程度 / 1工事 重点：60%程度 / 1工事

注) 表中の「確認の程度」は、確認頻度の目安であり、実施に当たっては工事内容、工事規模及び施工状況等を勘案のうえ設定することとする。

なお1ロットとは、橋台等の単体構造物はコンクリート打設毎、函渠等の連続構造物は施工単位(目地)毎とする。

この表に該当しない小規模な工事等については、当該工事において最低でも3工種程度は工事中に1回、主たる区切りの時期に段階確認を実施する。確認項目については、監督職員が適宜決定する。

・ 一般監督：重点監督以外の工事

・ 重点監督：下記の工事

イ 主たる工種に新工法・新材料を採用した工事

ロ 施工条件が厳しい工事

ハ 第三者に対する影響のある工事

ニ その他 低入札工事等